



米粉餅に煮詰めた黒糖をかからめていただく名物「三文餅」¥450、「コーヒー」¥500



カフェ えちせんや
Cafe 越前屋

150年ぶりに復活した茶屋で
名物・三文餅を味わう

築200余年の建物を改修し、江戸時代に旅人がひと休みに利用していたとされる『越前屋』を約150年ぶりに復活。当時の名物だった三文餅も文献を手掛かりに復刻しました。庭には、音を聞くことができる貴重な水琴窟も。

📍岐阜県中津川市落合1070 TEL.080-1572-7593
🕒9:00～16:00 ㊟月曜・木曜・土曜



おちあいじゅくほんじん
落合宿本陣

日曜・祝日限定で一般開放
岐阜17宿で唯一現存する本陣

苗字帯刀を許されていた名家・井口家が代々務めていたという本陣で、文化元年と文化12年の2度の大火に見舞われた後、再建。本陣は国の指定文化財にも追加されています。また日曜・祝祭日限定で開放し、地元ガイドが解説してくれます。

📍岐阜県中津川市落合840-1
TEL.0573-69-4528(落合宿本陣ガイドボランティア)
🕒9:00～16:00 ※日曜・祝祭日のみ開放(3～11月)



地元ガイドの
みなさんがスタンバイ!

おちあいじゅく
落合宿

本曾路の険しい難所の手前に位置する宿場町。美濃17宿に唯一残る本陣建築で、国の史跡である『落合宿本陣』を中心に、今も街道情緒を残しています。近年ではウォーキングスポットとしても人気です。

📍岐阜県中津川市落合 TEL.0573-62-2277(中津川市観光案内所)
㊟あり(要問合せ) ㊟中央自動車道神坂SICより車で約8分

なかつかわ
中津川宿

交通の要衝であることから東美濃地方随一の商業の町として栄えた中津川宿。立派なうだつからは当時の活気あふれる様子が伝わってきます。老舗店が多い一方、新しい風を吹きこむカフェも続々登場し、賑わいをみせています。

📍岐阜県中津川市本町・新町 TEL.0573-62-2277(中津川市観光案内所) ㊟あり(共同)
㊟中央自動車道中津川ICより車で約5分



キャンドル アトリエ グリム
candle atelier GLIM

“こころゆるめる、ジブンジカン”が
コンセプトのキャンドル教室

夢中になってキャンドルを作ることで、心をほぐし、明日へのエネルギーチャージができるキャンドル教室。キャンドルの販売もっており、すべて手作りの1点物で、贈り物や自分へのご褒美にも最適です。キャンドル作家を目指したい方、新しく何かを学んでみたい方にもオススメです。

📍岐阜県中津川市本町3-2-5
🕒10:00～17:00 ㊟水曜・木曜



初心者もOKなので、中津川を訪れた旅の思い出にも最適。



「抹茶テリーヌ」などデザートメニューとのペアリングもオススメ。竹炭を使った「竹炭ラテ」¥650

リバーベッド コーヒー
RIVERBED COFFEE
ブルーアーアンドロースタリー
BREWER&ROASTERY

一杯一杯丁寧にドリッピングする
こだわりのスペシャルティコーヒー
農園から厳選した豆を自家焙煎したスペシャルティコーヒーがいただけます。丁寧に淹れられるドリッピングコーヒーは、豆本来の味を楽しめるようにとシングルのみを展開。常時14種が揃うので、自分好みの味を見つけられるのも楽しそう!

📍岐阜県中津川市淀川町2-25
TEL.0573-84-1520
🕒8:00～17:00(LO16:30) ※12～2月は10:00～㊟木曜



備蓄庫として使われていた築100年を超える蔵を改装。

アトリエ ユノス

自分用にも、贈り物にも心が
ワクワクするフラワーショップ

“お花を日常に”をコンセプトに、心が豊かになるような個性的で愛らしいお花をセレクト。季節ごとに様々なお花を仕入れ、1本からでも、ブーケやアレンジメントの組み合わせも自由で、ドライフラワーや観葉植物など、暮らしに合わせたお花の提案もしてくれます。大切な日の贈り物だけでなく、中津川を訪れた機会に自分へのご褒美としても◎

📍岐阜県中津川市本町2-6-25
TEL.090-3819-8621
㊟インスタグラム参照(㊟atelier-junos) ㊟不定休



毎回の仕入れごとに様々なお花が入荷するので、運命的な出会いがあるかも。



感じるレトロ散策 歴史を

中山道

NAKA SENDO

江戸時代に整備された五街道のひとつ、中山道。そこには、当時の面影が色濃く残る宿場町が存在します。食事処や土産店に立ち寄りながら、レトロ散策を楽しんでみては。

まのりや
馬籠宿

日本近代の文豪・島崎藤村ゆかりの地。石畳が連なる馬籠宿には、藤村に関する記念館や、食事処、土産店などずらりと立ち並びます。文豪ファンでなくとも足を運んでおきたい、情緒あふれる観光名所です。

📍岐阜県中津川市馬籠
TEL.0573-69-2336(馬籠観光案内所) ㊟あり
㊟中央自動車道神坂SICより車で約4分



約 7.3km 至妻籠宿(長野県)



しろきや
白木屋

手づくりの自家製五平餅と
懐かしい味わいにほっこり

自家製五平餅が人気の老舗店。こちらの五平餅は、国産のくるみやゴマ、ピーナッツなどを使用した秘伝のタレを塗って、香ばしく焼き上げています。昔ながらの優しい味わいにほっこり。

📍岐阜県中津川市馬籠4568-3
TEL.0573-69-2035 🕒10:00
～売り切れ次第終了 ㊟不定休 1本から買えるので食べ歩きに最適。¥180

だいくやさばう
大黒屋茶房

藤村の名作「夜明け前」に
登場したメニューを堪能

藤村の詩「初恋」のモデルとなったおゆふさんの生家で、重厚感あふれる伝統建築が特徴。名作「夜明け前」で登場する「栗おこわ」をはじめ、甘味もいただけます。土産物が揃う民芸品コーナーも併設。

📍岐阜県中津川市馬籠4255
TEL.0573-64-8250
🕒9:00～16:00
㊟不定休

木を基調とした明るい雰囲気も魅力。



往時の食文化を感じられる「栗おこわ定食」¥2,100

でう そば みかづきあん
手打ち蕎麦 三花月庵
カフェ感覚で気軽にいただく
本格手打ち蕎麦

まるでカフェのような空間で、本格蕎麦を気軽にいただけるこちら。国産蕎麦粉を自家製粉して毎朝手打ちする蕎麦は、のど越しの良い細挽きせいと蕎麦の香りが楽しめる粗挽きせいの2種類を提供。平日はコーヒー付のランチも。

📍岐阜県中津川市馬籠4295 TEL.0573-69-2602
🕒11:00～15:00、金曜・土曜11:00～15:00
17:00～20:00 ㊟月曜



小鉢とサラダ、巻き寿司が付いたランチ¥1,800。食後には甘味とコーヒーも。



常設展示室には、処女詩集「若菜集」から絶筆「東方の門」までを展示しています。また、藤村の終焉の地 神奈川県大磯町の書斎が復元されています。

とうそんきねんかん
藤村記念館

明治・大正・昭和の文豪
島崎藤村の生涯をたどる

文豪・島崎藤村の文学館。生家が明治28年の大火で焼失したため、「この地に文豪の記念になるものを残そう」と開館。作品原稿から遺愛品など、約7,500点に及ぶ貴重な資料を所蔵しています。2020年、島崎藤村宅(馬籠本陣跡)は日本遺産の構成文化財に認定されました。

📍岐阜県中津川市馬籠4256-1 TEL.0573-69-2047
🕒9:00～17:00(最終入館16:45) ※12～3月は16:00(最終入館15:45) ㊟12～2月のみ水曜
㊟大人¥500、小・中学生¥100